



事 務 連 絡

令和8年7月吉日

各施設長 様

社会福祉法人日本肢体不自由児協会
心身障害児総合医療療育センター
療育研修所

第2回子どもを考え・保育を語る会 -保育現場におけるインクルーシブ・発達支援を考える- 開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

つきましては、貴施設の職員で受講希望者がおられましたら、お申込みいただきますようお願いいたします。

記

1. 目的

現在の保育施設(保育所・幼稚園・子ども園等)には発達特性、家庭環境、多様な国籍などの背景により様々な支援が必要とする子どもが多く在籍しています。そのため、多様なニーズの支援を必要とする子どもたちの一番身近にいる保育者が抱える困難さが増え、日々の保育にやりがいや楽しさを感じながらも葛藤を抱えたり、悩んだりしている状況かと思われます。

本講習会では、知識を習得することが主目的ではありません。講義(話題提供)を聴き、参加者自身の日々の保育と照らし合わせながら振り返る。グループディスカッションの中で他の参加者と話し合い、課題を考えることを通じて担当している子どもや自身を見つめ直し、同じ立場で働く仲間と意見を分かち合いエンパワメントする講習会です。

保育所・幼稚園・こども園等で、いろいろな思いを抱えながら保育実践をされている保育者の皆さんに参加していただき、明日からの保育の励みになる講習を開催いたしますので皆様のご参加お待ちしております。

2. 期間

令和8年10月16日 (金) 9:00~16:00

3. 会場

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

4. 定員

40名 (原則1施設2名までとし、3名以上は要相談)

保育施設関係・児童発達支援事業関係 各20名

5. 受講資格

保育施設(保育所、幼稚園、こども園等)や児童発達支援事業所に勤務する保育士・幼稚園教諭等

6. 受講費

8,800円

7. 添付書類

講習会要領(別紙1)、講習科目・日程(別紙2)

8. 申込方法

受講希望者は下記URLへアクセスし、事前アンケートへご回答ください。アンケート結果に基づき、受講申込フォームをメールにてお送りいたします。受付後には確認のメールを別途お送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。

締切期日： 令和8年10月2日 (金)

URL： <https://forms.gle/U5DGDCBMMelHviea6>

QRコード：



9. お問い合わせ先

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

TEL：03-5965-1136(直通) Mail：kenshuu@ryouiku.or.jp

ホームページ：<https://www.ryouiku-net.com>

以上

第2回子どもを考え・保育を語る会
-保育現場におけるインクルーシブ・発達支援を考える-

要綱

1. 期間

令和8年10月16日 (金) 9:00~16:00

2. 会場

〒173-0037

東京都板橋区小茂根1-1-10

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分

(公共交通機関利用での通講をお願いいたします)

3. 定員

40名 (原則1施設2名までとし、3名以上は要相談)

保育施設関係・児童発達支援事業関係 各20名

4. 講習内容

講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は別紙2の通り

5. 受講費等

受講費

宿泊費

8,800円(税込)

6,160円/泊(税込)

応募受付後に送付する「申込受付について」記載の金額をお振り込みいただき、振込手数料(返金の場合も)の負担は参加者(施設)負担とします。

キャンセル返金については 令和8年10月13日(火) までの申出頂いた場合、返金いたします。期日以降のキャンセルにつきましては講習会終了後に資料を送付いたします。

6. 宿泊

研修所の宿泊室はシングルルームで16室、計16名が定員です。宿泊を希望される場合は申込書の欄に記入して下さい(各部屋には風呂・トイレはありません)。

前泊をされる受講者につきましては16時30分までに療育研修所にて宿泊室の鍵をお受け取り下さい。

なお、講習会最終日の宿泊はできません。コンビニ等につきましては小竹向原駅周辺にございます。

7. 食事

昼食はご希望者様のみ受付時に弁当の注文をお受けします（最低発注を満たし、平日のみ）。2階食堂に共用の冷蔵庫・電子レンジがございます。食堂での飲食の際は黙食のご協力をお願いいたします。

8. 感染対策

当センターは医療機関のため、施設内でのマスク着用をお願いしております。発熱や体調不良の方は御参加いただけませんのでご了承ください。

9. その他

- I 全期間受講可能な方のみお申込みいただきますようお願いいたします。
- II 各日講習会の受付は開始30分前より行います。
- III 講義室内は冷暖房を使用しておりますが、座席によっては効きの悪い箇所がございます。各自調整できる服装にて受講をお願いいたします。
- IV ご不明点につきましては下記にお問合せをお願いいたします。

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

電話 03-5965-1136(直通) FAX 03-3959-7648(直通)

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

以上

第2回子どもを考え・保育を語る会
-保育現場におけるインクルーシブ・発達支援を考える-

日程表

1. 開催日時

令和8年10月16日（金） 9：00～16：00

2. 会場

〒173-0037

東京都板橋区小茂根1-1-10

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分

（公共交通機関利用での通講をお願いいたします）

3. 定員

40名 （原則1施設2名までとし、3名以上は要相談）

保育施設関係・児童発達支援事業関係 各20名

4. 講師・講義内容・時間

9:00～9:30	オリエンテーション
9:30～10:30	「保育現場は大変だ！ -保育所等訪問から見る保育・幼児教育の世界-」 東京都立北療育医療センター 通園科保育主任技術員 澤田 陽子
10:40～12:00	ディスカッション
12:00～13:00	昼食
13:00～14:00	「富坂子どもの家の発達支援で大切にしていること」 富坂子どもの家 施設長 勝間田 万喜
14:10～15:20	ディスカッション
15:30～16:00	鼎談等
16:00	終了

以上